

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	14 09 05	中期総合計画主要施策番号	4-04	担当課	部・課	教育委員会事務局スポーツ課	
事業名	県営体育施設管理運営事業				内 線	4464	
					E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S41 ~	根拠法令等	都市公園条例、白馬ジャンプ競技場条例、長野県営運動場条例				
実施方法	県営体育施設の管理運営について、指定管理者制度により委託し実施					国庫・ 県単	県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	県営野球場及び白馬ジャンプ競技場の適切な管理運営を行うことにより、県民の豊かなスポーツライフの実現に寄与する。
	対 象	一般県民
	目指すべき姿	日常の管理運営とともに、施設の老朽化・経年劣化に伴う改修や競技規則に沿った改修を適時実施し、施設機能の維持と利用者の安全確保を図る。
	事業内容	長野、伊那、上田の各県営野球場及び白馬ジャンプ競技場の管理運営 指定管理者（期間：H24.4～27.3） ・長野運動公園野球場：長野市 ・伊那運動公園野球場：伊那市 ・県営上田野球場：上田市 ・白馬ジャンプ競技場：白馬村

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)		千円	191,950	47,970	44,850	白馬ジャンプ競技場指定管理委託料(管理運営)
	決 算 額 (B)		千円	185,527	47,420		43,026千円
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	164,749	47,420	43,964	県営上田野球場得点表示盤表示灯一式賃借料
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.30	0.30	0.30	4,374千円
	概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	188,022	50,447	47,327	
事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	県営野球場利用者数(成)		千人	89	128		
	白馬ジャンプ競技場利用者数(成)		千人	80	76		
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 利用者1人当たりの維持費用		円/人	263	233		(効率指標 算出式) 施設維持費 / 施設利用者数

事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	指定管理者による施設の適切な管理運営により、利用者に対する利便性と安全性の確保に努める。			・平成24年度の指定管理者の更新に際し、選定委員会の構成メンバーに外部者を加え、意見を聞くこと等により効率的な施設運営が出来る体制を整えた。 ・白馬ジャンプ競技場においては、指定管理者である白馬村と利用者増に向けて検討を行う等施設の適切な管理運営に努めた。			b 期待どおり

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判 定 の 説 明	・ラージヒルジャンプ台は本州で唯一の施設であり、国際大会の開催や県内・県外選手の利用など一定のニーズがあるため、引き続き維持管理していく必要がある。 ・施設の経年劣化が進行していることから、改修等が必要な箇所は増加している。 ・各施設とも、平成18年度から指定管理者制度を導入したことにより、周辺施設と一体的な管理がなされるなど、効率化が図られている。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			

総合分析等	総合分析 (今後の課題、 取組方針等)	・施設の修繕や設備更新について計画的に実施していく必要がある。 ・利用者の利便性確保とともに、管理経費の一層の削減等、効率的な施設運営を進めていく必要がある。 ・施設の利用者増に向けて、関係市町村・関係団体と連携を図りながら取り組む必要がある。
	特記事項	